ふくし 習志野

平成26年 7/1 No.138

もくじ

- 平成25年度事業報告及び決算報告 P2・3
- 社協支部活動のご紹介 …… P4
- 新役員紹介 …… P6

響け！和太鼓の音色

『袖ヶ浦連合町会　和太鼓そでっ鼓連』
SUZUKI AWARD2014（鈴木金属工業株式会社　地域社会貢献賞）受賞

そでっ鼓連による和太鼓教室
（旧袖ヶ浦西幼稚園）

「和太鼓 in ならしの」（習志野市民会館）

企画総務課・地域福祉課	☎452-4161
ボランティア・市民活動センター	☎451-7899
ボランティア情報 24 時間テレホンサービス	☎452-3999
在宅福祉課	☎453-3838
さくらの家	☎451-3566

H P http: //www.nashakyo.jp/
習志野市社協 検索
E-mail info@nashakyo.jp

編集発行 社会福祉法人　習志野市社会福祉協議会広報委員会
〒275-0025　習志野市秋津 3－4－1　総合福祉センター内
電話　047（452）4161（代）　FAX　047（451）8211

平成26年7月1日発行（年4回／4月1日、7月1日、10月1日、1月1日発行）この広報紙は共同募金の配分金の一部等によって発行しています。※ 本紙は、再生紙を使用しています。

平成25年度

事業報告及び決算報告

事業報告

平成25年度は「地域住民の個々のニーズに応え個々の生活を支え、地域の福祉問題の解決を図る社会福祉協議会の役割」を役職員一同再確認し、社協の基本理念の一つである「協働」を主眼に置いて、地域福祉の推進を図ってきました。

全職員で「社協に対する理解の促進と会員の拡大」のためのプロジェクトに携わり、日頃より地域福祉活動にご協力をいただいている町会長・自治会長の皆さまにお会いしお話を聞かせていただきました。

また、JR津田沼南口側に新しいまち「奏の杜」が誕生しましたが、新しい地域における地域福祉のネットワークづくりや新しい会員の獲得に向けてスタートの年度とし、関係機関と協議を重ねました。

具体的な活動例

1.「社協に対する理解の促進と会員の拡大」のためのプロジェクト始動

●社協の貴重な財源である会費について、会費納入にご支援をいただいている184の町会長・自治会長の皆さまに、直接お話を伺わせていただいたり、アンケート調査にご協力をいただきました。併せて、県内全54市町村社協に会員及び会費等に関する調査を行ないました。調査結果を踏まえた中で、会費に関して会長から社協で設置の経営検討委員会に諮問をし、中間答申をいただいた中で、会員規程の一部改正を行ないました。(内容は次頁参照)

●ホームページにより、ふくっぴーのつぶやきブログを毎週更新し、事業の告知や報告をしたり、イベント情報を随時更新し、最新の情報の提供に努めました。

2. 災害ボランティアセンター運営体制の強化

●習志野市勤労会館をサテライトセンターとした初めての災害ボランティア立ち上げ・運営訓練を予定しておりましたが、記録的な大雪による影響を考慮し中止としました。また、大災害発生時における職員の行動マニュアルの策定について取り組み始めました。

3. 社協支部活動の推進

●地域福祉フォーラム（※）を新たに取り組む支部が平成25年度は3支部あり、これまで取り組んできた4支部と合わせ、計7支部となりました。地域福祉フォーラムを通じて地域課題を解消する活動に取り組み始めました。

4. 子育て支援の展開

●ふくっぴーファミリーサロンでは、年5回の季節のイベントに加え、「AED（自動体外式除細動器）救命講習会」、「ママのやすらぎルーム」を開催しました。「AED救命講習会」はAEDの操作方法に加え、乳幼児のケガや病気の応急処置についても実施し、また「ママのやすらぎルーム」では、ハンドケアやネイルケアなどを施すことにより、日頃の子育ての疲れなどから少しでも解放され、癒しやリラクゼーションを感じてもらおうと企画、実施し参加者から好評を得ました。

5. ボランティア・市民活動センター運営の推進

●習志野市役所協働まちづくり課が関わる「出会いフォーラム」や「まちづくりリーダー養成講座」との連携や、「共同募金ボランティア養成講座」など今できるボランティア活動を紹介し、市域全体の活動に繋がっていくように配慮しました。

6. 利用者の権利擁護の促進

●行政による市民後見推進検討委員会（全5回）に職員が参加しました。法人後見については、研修会や実施社協連絡会議に参加し実情を把握する中で、本市における同事業の周辺環境を勘案し、その立ち上げを見送りとしました。

7. 当事者支援の促進

●習志野市障がい者自立支援協議会の委員として、市民に向けた障がい者を理解する啓発講座である障がい当事者の講演及び、映画上映会を行ないました。

8. 相談援助事業の推進

●住民からの相談を受け、相談者の生活状況を伺いながら相談者と一緒に生活課題の解決に努めました。また、関係機関と連携を取り、各種制度の利用につなげるとともに、相談しやすい環境づくりに努めてきました。

9. 社協の基盤強化

●24年度に引き続いて、各選出団体の専門分野を活かした理事の業務担当制を行なってきました。必要に応じて、担当理事と職員が意見交換を行なってきました。

●25年度予算より社会福祉法人新会計基準を採用し、より財務状況を明らかにし、経営分析を可能にするための円滑な法人運営を図りました。

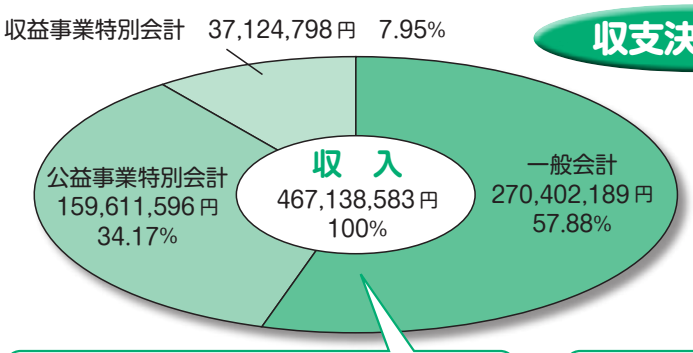
10. 指定管理者として地域住民に親しみ愛される施設運営

●さくらの家では、高齢者の健康増進と教養の向上を図るため、「すこやか教室」や「映画会」等の各種自主事業を展開し、特に土曜日に自主講座を集中的に開設することにより、利用拡大を図ってまいりました。

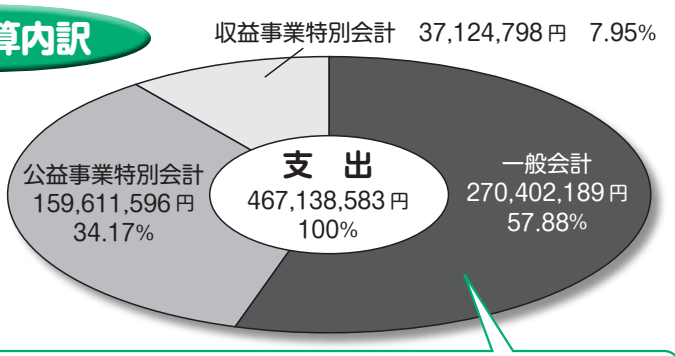
●いずみの家では、夏休みに親子で参加できる「サバイバルクッキング講座」や「夏休み学生向けボランティア説明会」を開催し、若年層の来所につながりました。

※地域福祉フォーラムとは…千葉県が推進する地域福祉の担い手、福祉以外の各分野の方々が協働し、地域づくりのあり方・取り組み方を考えていく場

収支決算内訳



①自主財源
　会費（※会費1,711万円については、下記参照）・寄付金
　事業収入・貸付事業等・その他……24,511,645円
②公費財源
　補助金・助成金・受託金　……142,831,821円
③共同募金配分金　……15,195,639円
④法人内部取引　……48,485,757円
⑤前年度繰越金　……39,377,327円



①人件費　……67,680,979円
②事務費　……8,888,622円
③事業費　……1,011,237円
④地域・団体支援事業…23,536,424円
⑤生活支援事業　……14,412,999円
⑥子育て支援事業　……319,887円
⑦さくらの家・いずみの家運営事業…62,658,898円
⑧共同募金配分金事業　……16,695,639円
⑨法人内部取引　……25,781,157円
⑩財務支出　……128,877円
⑪その他　……6,991,200円
⑫次年度繰越金　……42,296,270円

平成25年度の一般会費・特別会費1,711万円の使いみち

皆さまからの会費は、住民同士のささえあいによる地域福祉活動推進のために、大切に使わせていただきました。
ご協力いただき、誠にありがとうございました。

社協支部活動

1,265万円

地域福祉の推進役として、各地域に16の支部を設置しています。谷津・津田沼・鷺沼・鷺沼台・藤崎・大久保・屋敷・実籾・東習志野・花咲・袖ヶ浦・香澄・秋津・津田沼北部・本大久保・谷津西部の全16支部の、地域福祉活動をきめ細やかに行なうための支部事務所の運営費として使わせていただきました。

また、住民参加型家事援助等サービス事業、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロンに関する一部事務諸経費として、また年1回実施する支部役員研修会等にも使わせていただきました。

広報啓発活動

186万円

広報紙「ふくし習志野」を年4回発行していますが、そのうち4月1日号の発行のための費用として使わせていただきました。広報紙「ふくし習志野」では、社協の事業や、地域で行なわれているさまざまな活動を紹介しています。

ボランティア活動

27万円

ボランティア・市民活動を推進するために、各種ボランティア養成講座や青少年ワークキャンプの開催費、福祉教育の実施に必要な福祉教育用備品及び福祉図書の購入費などに使わせていただきました。

社協運営費

207万円

さまざまな地域福祉活動を推進するための運営諸経費として使わせていただきました。

その他の福祉

26万円

地域福祉の推進に貢献された団体及び個人を顕彰する「福祉功労者顕彰式」実施の諸経費として使わせていただきました。

「社協に対する理解の促進と会員の拡大」プロジェクトによる会員規程の一部改正について（報告）

平成25年5月より、「社協に対する理解の促進と会員の拡大」プロジェクトとして、各町会長・自治会長からのご意見、県内市町村社協からのアンケートの調査結果及び、県社協のご指導を受け、平成26年3月の理事会において、会員規程の一部を改正しました。

会員規程

改正前　　第2条（定義）

会員とは、習志野市に居住する者、及び次の各号に掲げる者をいう。
（1）社会福祉を目的とする事業を経営する者
（2）社会福祉に関する活動を行う者
（3）区域内における社会福祉事業又は更生保護事業を経営する者
（4）その他本会の趣旨に賛同する者
＊全市民が会員であると誤解を与えかねない表記であった。

改正後　　第2条（会員の資格と種類）

会員は、本会が地域福祉を推進する目的で行なう事業に賛同し、これを支援するために、次条に定める会費を納入する者とする。
＊社協事業への参画・支援により、地域福祉の推進に関わっていただくことを明確にした。

また4区分あった会員区分を一般会員・特別会員の2種類のみに改めました。

多くの皆さまから頂いたご意見に対しまして、心から感謝申し上げますとともに、今後とも習志野市の地域福祉の推進にご支援・ご賛同方よろしくお願い申し上げます。

社協支部活動 ひとり暮らし老人食事サービスの紹介

社協支部では、在宅のひとり暮らしの高齢者に対し、ふれあい活動、安否確認などを行なうことを目的に会食会やお弁当の配食など、地域の実情に合わせたふれあい型の食事サービスを年８回実施しています。

藤崎支部

場　所　藤崎ふれあいセンター
問合せ　藤崎支部（藤崎4-14-34　藤崎青年館内）　☎471-5559
（開所日時　毎週火・木・金　午前10時～午後４時）

この日の参加者は31名。開始前からおしゃべりに花が咲き、会場は大盛況。今回は食事前に「ビューティーケア習志野」によるハンドケアやネイルを実施。「手が温まって気持ち良い」と体験した方の表情はにこやかに。

食事が始まると天ぷらやごぼうの煮物に「おいしい！」と感嘆の声。「普段はお弁当で済ませることもあるけど、ここはお友だちとおしゃべりできて楽しい」と参加者。

食事サービス委員長の家田つや子さん「今回はリクエストの多かった天ぷらに。ボランティアには和食、デザート等の得意分野を持つ方がいるので頼もしいです。献立は季節の食材やリクエストを取り入れ、相談して決めています」。出し汁をとり、デザートも手作り、本格的な料理でおもてなし。ボランティア９名が息つく暇なくフル稼働です。

季節ごとのイベントやお楽しみ会、藤崎小学校・第五中学校の児童生徒がボランティアに来ることもあり、毎回賑やかな時間を過ごしています。

ぷるぷるオレンジのジュレ（by 家田つや子さん）

食事サービスで大好評。暑い時期にぴったりのさっぱりしたデザートです。子どもから高齢者まで楽しめます。

材料（４人分）
100%オレンジジュース 800cc　粉寒天 2ｇ
オレンジ１個　はちみつ 適量

①オレンジの実を取り出し、はちみつで和えておく。
②オレンジジュース200ccを火にかけ、粉寒天を混ぜ沸騰後１～2分煮る。
③火を止めて残りのオレンジジュースを少しずつ混ぜ入れる。
④容器に入れて冷蔵庫で冷やし固める。
⑤①をのせて、出来上がり。

谷津支部

場　所　谷津公民館
問合せ　谷津支部（谷津4-7-10　谷津公民館内）☎453-8700
（開所日時　毎週火・木・土　午前10時～午後４時）

年８回のうち１回目は会食。他７回は配食として行なっています。最大の特徴は、献立づくりや調理すべてを公民館サークル「花寿司の会」とボランティア「サロンエプロン」の２団体が協力してくれていることです。

会食のこの日のメニューは千葉県の郷土料理である太巻寿司で、断面には藤の花と蝶の模様。華やかな色合いに「食べるのがもったいない」と参加者。食事が終わると、アコーディオン演奏等に聞き入り、全員が手話で「ふるさと」を歌いました。帰り際には近くの花屋フローライズミヤさんからお花のプレゼントも。「配食の際には、お弁当の他にも小学校や幼稚園・保育所からの手紙や手作り作品のプレゼントがあり、皆さん楽しみに待っていてくださいます」と副支部長の西原ふじ江さん。心温まる交流が魅力です。

～支部では、食事サービス以外にも地域で様々な活動を行っています。ぜひご参加ください。～
※食事サービスの対象となられる方は、地域の民生委員、高齢者相談員、支部長の三者で協議しています。詳しくはお問合せください。　【問合せ】地域福祉課

夏ボラデビューしてみませんか。

夏休みを使って「自分達の住んでいる地域のさまざまなボランティア活動」に参加してみませんか。習志野市ボランティア・市民活動センターでは小学生以上の児童・生徒・学生向けの夏休みのボランティア説明会を実施しています。高齢者施設、障がい児・者施設、子育て関係、地域、NPO等でのボランティアを紹介します。（参加者全員にもれなく“ふくっぴーボールペン”をさしあげます。）

（当日の流れ）第１部　「楽しい工作プチボランティア体験」をやってみよう！

「楽しい工作プチボランティア体験」

今年はリーフレット「ふくっぴーの家」をつくります。「ふくっぴーの家」は赤い羽根共同募金で募金をしてくれた方に配ります。

第２部　夏休みのボランティア活動を決めよう！

「ボランティアとは何か」
「ボランティアの心構え」
職員の話を聞いて学ぼう。

「ボランティア活動紹介」
どんな活動があるか確認しよう。

「活動決定」
後日、ボランティア活動をやってみよう。

１８歳以上も可

小中高生集まれ夏ボラ説明会！

［日　時］　７月２５日（金）
午後１時３０分～３時３０分
［会　場］　総合福祉センター２階
いずみの家　研修室
［内　容］　ボランティア活動紹介と工作ボランティア体験
［持ち物］　はさみと筆記用具
［その他］　小学３年生までのお子様は保護者の同伴が必要です。
［申込み］　７月3日（木）～7月２3日（水）
［申込み・問合せ］　地域福祉課

この人！

地域福祉になくてはならないもの。それは人です。
人と人との支えあいやふれあいで成り立つ地域福祉。
社協活動に関わりの深い人をクローズアップしていくシリーズです。

継続は力なり！ボランティアで仲間づくり

小野　岩男さん

多くのボランティア活動を継続し、たくさんの仲間に囲まれている小野さん。趣味をいかし、ボランティアを続ける秘訣をうかがいました。

実籾ほたる野の田んぼとともに。100 キロマラソンの経験もあり、今の目標は「再びフルマラソン完走」です。

○ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか？

20年位前の少年野球のランニングコーチが最初です。

その後、実籾のホタルを守るために里山の自然環境保護の活動を始め、平成４年に「ほたる野を守るNORAの会」を設立し現在に至ります。秋田出身で、小さい頃から農業が身近にありました。農家の休耕田を借りて、市内小学校や公民館の講座等で子どもたちに米作りを教えています。季節のイベント（田植え・稲刈り・餅つき・流しそうめん）やハンモックで遊んだりもしています。

○その他にどんな活動をしていますか？

障がい児の介助・送迎、運転ボランティアの会（車イスの方を福祉車輌で送迎）、青少年ワークキャンプ等のボランティアです。会社員時代にホームヘルパー2級の資格を取得、ガイドヘルパーや日本陸連の審判員、東京マラソン等の運営ボランティア、風船友の会・マジック友の会等の活動もしています。

○幅広く活動されている原動力はなんですか？

いろんなことに興味があります。遊ぶことも大好きです。仲間ができると次の活動につながります。農作業もトレーニングだと思って続けています。

○ボランティア活動を始めようと思っている方にメッセージをお願いします。

負担にならない程度に仲間づくりのつもりで活動すると、別の世界が見えてくると思います。まずは外に飛び出してみましょう！

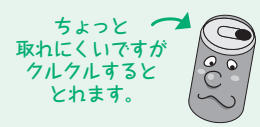
※実籾ほたる野…習志野市実籾２－２４　実籾本郷公園に隣接

仲間募集中！！
「ほたる野を守る NORA の会」
【連絡先】代表　鈴木　正義　　TEL 476-7019

プルタブ集めて10周年！ボーイスカウト習志野第２団

平成16年から空き缶のプルタブを回収して車イスにかえる活動を行なっています。車イスにかえるには、600～700kgのプルタブが必要で、市内の福祉施設への寄贈も６台目となりました。現在も活動は継続しています。
【問合せ】ボランティア・市民活動センター

プルタブ回収箱設置場所～ご協力お願いします～
ボランティア・市民活動センター　さくらの家
市役所青少年課　袖ヶ浦公民館　新習志野公民館　菊田公民館
谷津コミュニティセンター　サンロード５階男女共同参画センター



新役員紹介

社会福祉協議会の新しい役員です。
よろしくお願いいたします。

会長	海寶　嘉胤	知識経験者
副会長	安部　博	知識経験者
〃	高橋　君枝	民生委員児童委員協議会
〃	田所喜美子	赤十字奉仕団
常務理事	広瀬　猛	社協
理事	三橋美知緒	社協津田沼支部
〃	井手　郁子	社協香澄支部
〃	太田　想三	社協谷津西部支部
〃	滝口　千代	運転ボランティアの会
〃	八田　福子	障がい者ネットワーク
〃	岡崎　幸子	社会福祉法人
〃	豊嶋　國威	特定非営利活動法人
〃	尾﨑　克彦	連合町会連絡協議会
〃	岩澤　良隆	知識経験者
〃	真殿　弘一	市保健福祉部
監事	三橋　清	知識経験者
〃	平澤　規雄	知識経験者
顧問	宮本　泰介	習志野市長
評議員	西原ふじ江	社協谷津支部
〃	鈴木とし江	社協鷺沼支部
〃	木村　幸雄	社協鷺沼台支部
〃	石井　紀子	社協藤崎支部
〃	伊藤　睦子	社協大久保支部
〃	合間　尚志	社協屋敷支部
〃	山口　和夫	社協実籾支部
〃	瀬戸口清博	社協東習志野支部
〃	尾曽　昭雄	社協花咲支部
〃	林　完	社協袖ヶ浦支部
〃	麻生美智子	社協秋津支部
評議員	髙橋　勝	社協津田沼北部支部
〃	古達　精一	社協本大久保支部
〃	矢作　郁江	高齢者相談員協議会
〃	土屋　寛敏	人権擁護委員協議会
〃	嶋村　清一	保護司会
〃	杉山　芳夫	ロータリークラブ
〃	栗原　清彦	ライオンズクラブ
〃	井村　好博	地区労働組合協議会
〃	織戸　克久	商工会議所
〃	福田　和洋	青年会議所
〃	中谷　和代	青少年育成団体連協
〃	池田　博	消防団
〃	後藤　文子	高齢者関係団体
〃	植松多恵子	介護当事者団体
〃	嶌根　貞次	芸術文化団体
〃	新井　嘉晴	小中学校校長会
〃	綾部　秀伸	シルバー人材センター
〃	今井　洋子	国際交流協会
〃	渡部みゆき	消費生活センター
〃	齋藤いづみ	母子保健推進員の会
〃	竹内　清	薬剤師会
〃	清水　一	司法書士会
〃	大野　良一	社会福祉士会
〃	岡澤　早苗	地域包括支援センター
〃	上谷　豪	中核地域生活支援センター
〃	三浦　久美	知識経験者
〃	保坂　優	知識経験者
〃	鶴岡利江子	知識経験者
〃	府馬　一雄	市保健福祉部

会長（かいほうよしたね） 海寶嘉胤

『さくら相談』

専門のアドバイザーがお悩み解決のお手伝い

- 「遺言・相続相談」
  毎月第２木曜日
- 「法律相談」
  毎月第４木曜日

（時　間）　午後１時 30 分～
　　3 時 30 分
　　（相談は一人約４０分程度）
（対　象）　市内に在住の 60 歳以上の方
（定　員）　各相談３名まで（要予約）
　　※相談日の２日前までにお申込みください
（その他）　※継続相談及び事件、事故の受任はできません。
【問合せ】さくらの家

『茶道サークル（表千家）会員募集』

（日　時）　毎月第２・第４金曜日
　　午後１時～４時
（対　象）　市内に在住の 60 歳以上の方
（入会金）　500 円
（会　費）　月額 2,000 円

自主活動のサークルです。このほかにも、約 30 のサークルが活動中。ご興味のある方はさくらの家へお問い合わせください。
【問合せ】さくらの家

平成 26 年度　第１回「福祉のしごと就職フェア・in ちば」

千葉県福祉人材センターでは、社会福祉施設・事業所等に就職を希望する方を対象に、「福祉のしごと就職フェア・in ちば」を開催します。

求人のある社会福祉施設・事業所の採用担当者との個別面談や福祉の職場に関する相談等を行い、福祉・介護人材の確保と就労をサポートします。

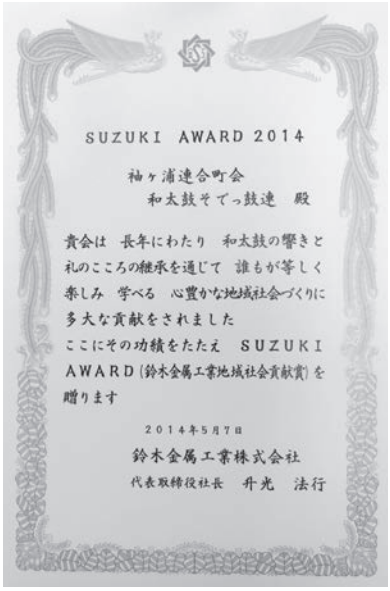
- ●開催日時　７月 13 日（日）　午後１時～４時
- ●会　　場　幕張メッセ国際会議場　コンベンションホール他
  千葉市美浜区中瀬 2-1
  （ＪＲ京葉線海浜幕張駅から徒歩５分）
- ●参加方法　開催日当日、直接会場へお越しください。
  参加費無料、履歴書不要
- ●問合せ先　千葉県福祉人材センター
  電話：043-222-1294
  ホームページ：http://www.chibakenshakyo.net/

平成 26 年度　千葉県介護支援専門員実務研修試験

- ●試験日時　10 月 26 日（日）午前 10 時～正午
- ●受験資格　医療・保健・福祉分野の有資格者で一定期間以上の実務経験のある方
- ●申込書類配布期間　７月 23 日（水）まで
- ●申込書配布場所　各市町村介護保険担当課、各市町村社会福祉協議会
  県保険指導課、各県健康福祉センター、県社会福祉協議会、県福祉人材センター（ＪＲ千葉駅前）
- ●申込受付期間　７月 23 日（水）まで　最終日消印有効
  簡易書留による郵送受付のみ
- ●問合せ先　千葉県社会福祉協議会　介護支援専門員養成班
  〒 260-8508　千葉市中央区千葉港 4-3
  TEL　043-204-1610 ／ Fax　043-241-5121
  ホームページ　http://www.chibakenshakyo.com/

贈られたバラの
トロフィー(※)

第7回 SUZUKI AWARD
鈴木金属工業株式会社　地域社会貢献賞　受賞



おめでとうございます！
袖ヶ浦連合町会(こうれん)　和太鼓そでっ鼓連　様

そでっ鼓連（会員38名）は和太鼓を通した地域活動の協力と青少年健全育成を目的として平成8年に発足し、今年で19年目を迎えます。

袖ヶ浦公民館で開催している小学生向けの和太鼓教室「伝統文化こども教室」を始め、幼稚園や小学校での出前講座、知的障がい者の余暇支援、公民館の寿学級（高齢者向け）での講座、地域行事での演奏披露など幅広く活動をしています。これまでの活動が認められ、去る5月7日に東習志野の鈴木金属工業株式会社にて、受賞の運びとなりました。当日は表彰式、会の活動紹介、そして力強い太鼓の実演も行なわれました。

会長　西 眞裕美さんより一言

受賞は市民の皆様にご支援賜ったおかげと深く感謝致します。

平成8年袖ヶ浦まちづくり30周年を記念し創立した太鼓連ですが日本の伝統文化継承とまちづくり、人づくりの支援を柱に活動しています。活力あるまちに戻していきたいです。

袖ヶ浦連合町会　和太鼓そでっ鼓連の主な活動

・「伝統文化こども教室」開催　・「和太鼓inならしの」発表会　・幼稚園家庭教育学級
・幼稚園、小学校への出前講座（発達障がい児の療育指導を伴う）
・袖ヶ浦公民館和太鼓倶楽部　・知的障がい者余暇支援（NPO法人希望の虹）
・公民館寿学級　・地域交流事業協力（新習志野駅前広場朝市、津田沼南口夏祭り等）

活動の問合せは、西さん（電話453-6782）まで

※鈴木金属工業のワイヤでできたバラのトロフィー
花びらもすべて極細線メッシュというワイヤで出来ており、1本が髪の毛の約1/4(20ミクロン)の細さで作られている。

**表彰式の様子 そでっ鼓連の皆さんと
鈴木金属工業 升光社長(一番右)**

ご協力ありがとうございました（敬称略）

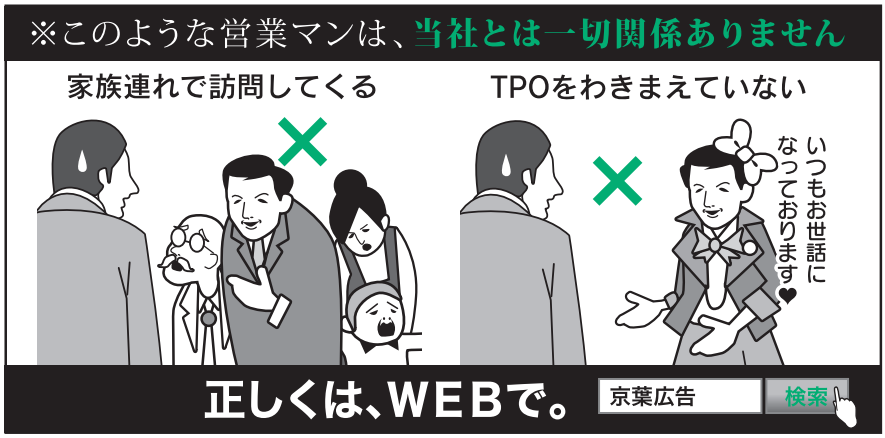
平成 26 年 3 月に納めていただいた方々

一般会費　津田沼6丁目第一町会　秋津団地中央自治会　**特別会費**　マルハン習志野店　**赤い羽根共同募金**　津田沼6丁目第一町会　藤崎7丁目町会　谷津小学校　第六中学校　千葉工業大学鎌田研究室　**歳末たすけあい募金**　津田沼6丁目第一町会　藤崎7丁目町会

平成 26 年 2 月 1 日～平成 26 年 4 月 30 日

金銭寄付　飯生ヒサ子　小澤諦穎　小野浩一郎　後藤文子　蓼沼李枝子　冨澤志ん子　八田福子　宮島林景　望月信次郎　一般社団法人千葉県馬主会　株式会社ベルクフォルテ津田沼店お客様一同　ガールスカウト千葉34団　健康マージャンセブン　国際ソロプチミスト船橋　さくらの家編物サークル　さくらの家パッチワーク桜花　市民カレッジOB会　新鮮市場マルエイ薬円台店　ゼブラ株式会社　習志野市サークル連絡協議会　習志野商工会議所女性会　ボートピア習志野（株式会社テックエステート）　**物品寄付**　力石明枝　**東北関東大震災義援金**　冨澤志ん子

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 2 月末日までに一般会費・特別会費、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力を頂いた方々のお名前は、平成 27 年 4 月 1 日号の臨時号に掲載します。



はじめてのボランティア講座 ～赤い羽根共同募金編～

１０月から始まる赤い羽根共同募金に向けて、PRグッズを手作りします。ボランティアとして参加してみませんか？
『赤い羽根共同募金ってどんな募金なの？』
『募金がどのように役立っているの？』といった豆知識や、ボランティア活動の紹介を交えながら行ないます。
皆さまのご参加をお待ちしています。

日　時		主な内容
①９月４日(木)	午前10時 〜 正午まで	ボランティアや赤い羽根共同募金について
②９月11日(木)		PRグッズの作成
③10月16日(木)		ふりかえり　ほか

※内容や時間は変更になる場合があります。

会　場　総合福祉センター２階　いずみの家　研修室
対　象　ボランティア活動や地域福祉に関心のある方で原則上記３日間の講座に参加できる方
定　員　20名(先着順)
締　切　８月29日(金)
申込み・問合せ　ボランティア・市民活動センター

PRグッズ作りにご協力ください！
下記の日程でPRグッズの作成を行ないます。
事前に申込みの上、ご参加ください(１日のみ可)

日　時		主な内容
①９月11日(木)	午前10時 〜 正午まで	PRグッズの作成
②９月18日(木)		PRグッズの作成
③９月25日(木)		PRグッズの作成
④10月16日(木)		ふりかえり　ほか

会　場　上記に同じ
対　象　はじめてのボランティア講座を受講されたことがある方
定　員　20名(先着順)
締　切　８月29日(金)
申込み・問合せ　ボランティア・市民活動センター

ふくっぴーボランティア募集　急募

マスコットキャラクターふくっぴーが習志野市内のイベント等に出演するときにお手伝いをしてくださる方を募集します。
場　所　習志野市内
活動日　季節のイベントにより異なります。
9/6（土）、10/1（水）、10/4（土）、10/5（日）、10/9（木）、10/12（日）、10/25（土）、11/3（月）、11/8（土）、11/9（日）、12/1（月）、12/4（木）、2/7（土）
日にちは、追加・変更になる場合があります。
活動は、１回でも構いません。
その他　18歳以上で身長155㎝～165㎝の方
体力に自信のある方
申込み・問合せ　ボランティア・市民活動センター

第39回習志野市あじさいクラブ連合会 芸能大会＆カラオケ発表会

あじさいクラブ連合会会員が、練習した芸能や歌を披露します。
皆さまお誘いあわせのうえ、ご来場ください。
日　時　７月８日(火)　午前９時45分～午後４時
場　所　習志野文化ホール
問合せ　地域福祉課

季節を感じる寄せ植え講座 ～夏のお花を使って寄せ植えをつくりませんか？～

日　時　７月22日(火)午前10時～正午
場　所　総合福祉センター２階　いずみの家　研修室
対　象　市内在住の小学生以上(大人の方のみでの参加も可能)
※小学生の場合は保護者同伴
※保育あり(生後６カ月～未就学児／先着５名申込要)
定　員　20組(先着順)
※定員になり次第締切
※原則として１家族１作品とします。
費　用　1,200円(材料費)
持ち物　エプロン、土入れスコップ、園芸用手袋
申込み　７月２日(水)～７月17日(木)
※７月18日(金)以降のキャンセルは材料費をいただきます。
申込み・問合せ　企画総務課

「これすい」へのご来場ありがとうございました

６月８日(日)に開催した「これが吹奏楽だ！」は、2,700名以上の方にご来場いただきました。収益金は社会福祉事業のために寄付させていただきました。

福祉イベント実行委員会

ふくっぴー★クイズ★

Q 問題だよ！

「第7回SUZUKI　AWARD」を受賞した団体はどこでしょう？

①そでっ鼓連　②えりっ鼓連　③すそっ鼓連

答え・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を書いて郵送(消印有効)、FAX、Eメールのいずれかで7月31日(木)までに応募してね。正解者のうち5名の方に『ふくっぴー特製ボールペン』をプレゼント！正解及び当選者は「ふくし習志野」10月１日号で発表するよ。

前号の正解と当選者(敬称略)

《正　解》②ナラシド♪
《当選者》杉村栄一、上野美都子、田久保章子、八木緑、齋藤麻里乃、南雲由美、石井幸一、赤迫宏、加藤貴晴、安達みどり

編集すんで、夜が明けて…

５ページに出てきた“ホタル”や“ハンモック”は夏の季語でもあります。今年は８月２日（土）に「習志野きらっと2014」の一環として花火大会が予定されています。10年ぶりに夏の夜空に広がる輝きと音を楽しみに、暑さを乗り切りたいものです。(N)